

平成 30 年度 第 2 回四日市市文化財保護審議会 議事録概要

日時：平成 31 年 2 月 8 日（金）

13：30～15：20

場所：四日市市役所 9 階教育委員会室

【出席者】

桐生 定巳 会長 上野 秀治 副会長 武田 明正 委員 木村 裕之 委員 久志本 まどか 委員
神野 恵 委員 朝倉 由希 委員 井上 喜久男 委員 柳澤 宏江 委員 瀧川 和也 委員
清水 弘子 委員

（事務局）松岡副教育長 社会教育課：川尻課長 葛山課長補佐 吉田 清水 石毛 山根 堀越

【傍聴者】

なし

1. 開会（事務局：課長）

事務局： 開会の辞

（この審議会は原則公開となっておりますが、「5. 協議事項」につきましては、文化財の指定に関わる案件です。また、個人情報の含まれる案件であることから、非公開といたしたい。）

委員： （了承）

2. 副教育長挨拶（松岡副教育長）

3. 新任委員の紹介

木村委員： （挨拶）

事務局： ありがとうございます。では、他の先生方もお名前だけ順に自己紹介をお願いします。
（「四日市市文化財保護審議会 委員名簿」参照）

4. 報告事項

（1）平成 30 年度文化財保護事業について

（「平成 30 年度文化財保護事業について」参照）

（2）平成 31 年度文化財保護事業について

（「平成 31 年度文化財保護事業について（予定）」参照）

（質疑）

委員： 御池沼沢でのボランティアはけっこう集まりますか。

事務局： 現在登録していただいている方は 12 名みえますが、活動ごとの自由参加ですので、平均すると毎回 4～5 名の方にご参加いただいています。

委員： 来年度もそれぐらいの人数を見越しているのですか。

事務局： はい。

委員： 観察路を中心に作業しているのですか。

事務局： 湿地の中を主に作業していただいています。保護審議会委員の指導を受けながら行っております。

委員： 湿地の中であれば、空き地の草刈りとは意味合いが違うので十分注意して行ってください。

事務局： ボランティアの方にはあわせて学習会も行っていますので、湿地の重要性を理解していただいた上で、活動もしていただいています。

会長： 他にご質問はありますか。

委員： 野生のシカが侵入してきていると聞いています。シカ対策も保全対策の一つとして、将来的に考えていく必要があると思います。食害の実態を調査する機会があれば行っておくといいと思います。

事務局： 最近になって、シカを目撃情報が寄せられています。現在のところ実害は確認されていませんが、今後注意していかなければいけないと思っています。実害を防ぐためにどのような方法があるのか、検討していかなければいけないと考えております。

委員： 国の天然記念物であるカモシカに影響しているのではないかとされています。ネットを張って入らないようにするなどの受け身の対策だけでなく、シカの頭数をコントロールできるくらいの対策を考えた方がいいのではないかと思います。

事務局： 環境保護の観点から考えると、処分というのは難しい。一方で、農地に被害が及ぶ場合は商工農水部の手段として駆除はありますが、ここは農地ではないので、今後、県とも相談しながら考えていきたいと思っています。その際にご指導ください。

会長： 目撃情報があればこまめに記録してもらって、私たちも近くに行った際は実害がないか見る必要がありますね。実態を調査して、対策を考える必要はありますね。
では、協議事項に移りたいと思います。

5. 協議事項

(非公開)

6. その他

(非公開)

7. 閉会

事務局： 今回は様々指定について協議していただきありがとうございました。これをもちまして平成30年度第2回四日市市文化財保護審議会を終わります。